

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

| | | | |
|-----|----------------------------|--------------|-------|
| 例会日 | 水曜日13:00~14:00 | 会長 | 藤谷 猛 |
| 例会場 | ANAクラウンプラザ グランコートホテル名古屋 | 幹事 | 深見 礼子 |
| 承認 | 2013年6月18日 | 公共イメージ 向上 | 岩崎 幸弘 |



ロータリー：
変化をもたらす

2017~2018年度名古屋アイリスRCのテーマ

共に活動し、共に奉仕し、
共に頑張るアイリス

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

第233回 例会

2018年6月13日 13:00~

| | |
|--------|---|
| ■司 会 | 須賀祐介 例会運営・司会委員 |
| ■斉 唱 | 我等の生業 |
| ■出席報告 | 出席者数 30 名 / 43 名 出席率 69.76 % 前々回修正出席率 74.41 % |
| ■ゲ ス ト | 名誉会員 八神基様 |

ニコボックス

- 今年度最終の出席です。皆様ありがとうございました。(八神基名誉会員)
- 本日は、本年度の振り返りを各委員長に発表して頂きます。次年度に役立てるためにも宜しくお願ひ致します。(藤谷猛会長)
- 昨日のアイリスゴルフコンペで荒山さん島村君、林君に頑張れコールをいただいて、おかげ様にて無事 18 ホール廻る事が出来ました。御心配をかけ誠に申し訳ありませんでした。(安井戦略委員長)
- 【誕生日】本日誕生日です。仕事終わって帰宅したらささやかながら誕生日パーティーをしてもらう予定です。その前に厳しい会議があり例会終わって会社に戻るのが憂うつです。(梅澤真臣出席管理副委員長)
- きこのうのアイリス会 悲しいかな最下位でした。(岩崎幸弘公共イメージ委員長)
- 昨日ゴルフ同好会「アイリス会」の第10回7月例会が無事晴天の中終了しました。参加頂きました10名の皆様ありがとうございました。優勝は矢口さんですが、オープン参加の林さんがネットでは上でした。あと、大変うれしかった事ですが、6月2日(土)安井会長の会社の歴史ある大コンペでやっと優勝し、優勝ジャケットを頂きました。うれしいです!!(加藤正広国際青年奉仕委員長)

会長挨拶

みなさん、こんにちは。

昨日、シンガポール・セントーサ島のカペラホテルで米国のトランプ大統領と北朝鮮の金正恩委員長による史上初の米朝首脳会談が行われました。どのチ

ャンネルもこのニュースで溢れていた事は皆さんご存知の通りです。

首脳会談後に発表された共同声明では「トランプ大統領は、北朝鮮への体制保証の提供を決意した。金正恩委員長は、朝鮮半島の完全な非核化への揺るぎない固い決意を再確認した」と発表された事で、当初は歓迎ムードでしたが、時間が経過するにつれて核兵器廃棄に向けた具体的な取り組み、拉致問題への言及などについて具体策に乏しいとの声が多数報道されたり、韓国の合意なしの米韓合同軍事演習の中止の示唆など越えなくてはならない壁がいくつも指摘され始めました。しかし、平和への第一歩が踏み出されたことは事実であり、是非とも両



国には頑張ってもらいたいものであります。

ところで同じニュースを、この日本に居ながらまったく違う方向から観ている人たちがいます。それは在日の方々です。彼らの子供たちが通学する朝鮮学校は日本の小学校から大学に相当し、現在全国に37校あります。戦後、朝鮮総連が整備してきたもので韓国とは別の世界なのです。

1945年の第二次世界大戦の終結とともに日本が撤退。その後朝鮮半島の統治に乗り出したのが、連合国側であったソ連とアメリカです。北緯38度線を境に、北側をソ連が、南側をアメリカが占領することになりました。それまでひとつの国だった朝鮮民族が、この時、分断されたのです。そして1950年から始まった朝鮮戦争により、それは決定的になり現在に至っているのです。

しかし、日本の国の中でも見えない南北分断線が存在しているのです。冷戦下の対立はその後も続いて現在に至っています。在日の方々には2つに分かれています。韓国側である在日日本大韓民国民団、通称「民団」と北朝鮮側である在日日本朝鮮人総連

合会、通称「朝鮮総連」の二つです。民団は北朝鮮のミサイルや核開発に対しても 朝鮮総連に激しく抗議するなど対立が続いています。

日本の中でも見えない南北分断線により同じ民族が分断されているのです。ところが不思議なことに現在、朝鮮学校の約半数は在日韓国人の子供たちなのです。この事もあり、若者たちの間では南北を超えた交流が生まれています。親からは交流をするなど言われている若者たちもいるそうですが、この世代は良い関係を築き上げつつあるようです。現在では、子供たちの中で、母親が韓国籍、父親が朝鮮籍という、本来であれば、ありえないケースも存在しています。テレビのインタビューを見たのですが、この子供に祖国は北・南どっちですか？という質問をすると少し考え込んだ後から統一朝鮮ですと答えていました。在日の方々の中には南北それぞれに親戚を持つ人々もいます。複雑な関係の中、南北融和にも温度差があるようです。

在日3世の子供たちは、日本で生まれ、日本で育ち、何も日本人と変わらないのです。しかし、生まれ育った国が祖国ではなく、その祖国も分断されているのです。そして自らが住んでいる異国の日本の中にも見えない 38 度線が存在し分断されているのです。

先日、愛知県内の朝鮮学校で行われた運動会の最後では、全員で南北統一旗を掲げていました。在日コリアンの若者たちは、南北会談や米朝会談のニュースに一喜一憂しているようです。一日も早く南北の壁が壊れ日本との友好が叶う日を願っている人が多くいます。同じ民族が政治により分断され、憎しみ合う世界は悲しいものです。

ロータリークラブには国際理解という言葉がありません。世界には長きに渡り、対立が続き戦争を続けている国が多数ありますが、お互いを理解できず平和を遠ざけてしまうことが原因のようです。

私たち名古屋アイリスロータリークラブの多くの方々は、経営者または、それに準ずる人々です。ある意味、個性が強い方が多いのは当然です。いよいよ6年目を迎えようとしている当クラブですので、慣れもあり、様々な考え方でまとまったり、対立したする事は、ある意味自然な事と思います。しかしながら、このクラブの中に見えない南北分断線が出来てしまっただけは大変です。一度、出来上がったものは容易には壊せません。

お互いを理解し、良い友人となり、力を合わせ本当に自分の為にも、社会の為にも役に立つ、素晴らしい名古屋アイリスロータリークラブを目指しましょう。

良き仲間は人生に変化をもたらし、その人生が伝播し、社会をも変えてゆくかもしれません。それこそがロータリーの輪といえるのではないのでしょうか。会長挨拶を終わります。

幹事報告

深見幹事より

・6/27 グルメ同好会開催の確認

・各委員会報告を委員長さんからお願いいたします。

各委員会報告

■各委員会委員長より今年度の総括報告がありました。

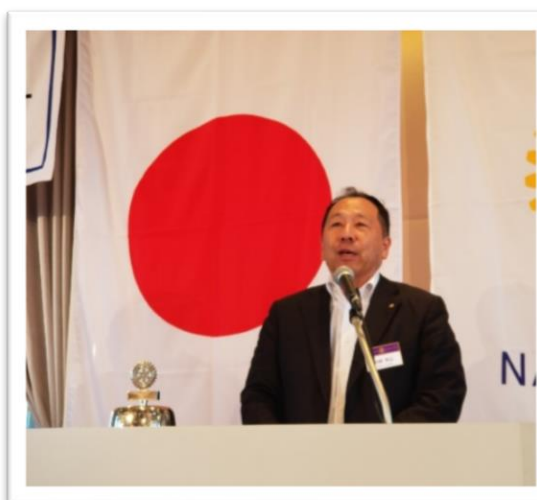
① 生田例会運営・司会委員長



② 加藤受付ニコボックス委員長



③ 岩崎公共イメージ向上委員長梅澤出席管理



④ 梅澤出席管理副委員長



⑤ 加藤国際奉仕・青少年奉仕委員長



各自今年の活動の反省を糧に次年度の委員会運営が円滑にいくようがんばりましょう。